

5 windows

漂流する映画館・5 windows 公開記念連続トーク

都市と身体と映画と空間を巡る7つの対話

[日時]

2011.10/1 (Sat) – 10/7 (Fri)

10/1のみ 19:45 受付開始 20:00 ~ 22:00

10/2-7 16:45 受付開始 17:00 ~ 18:00

[会場]

nitehi works 1F

横浜市中区若葉町 3-47-1 <http://www.nitehi.jp/>

[料金]

各回 500 円 (*1ドリンクオーダー制/『5 windows』チケットお持ちの方は全回無料)

※トークゲストと日程が変更になりました。

※すでに該当時間のチケットをご購入の方は、当日受付にて鑑賞時間の変更が可能です。

対話 1 「音楽と映画は夢をみるのか？」

佐々木敦 (批評家) × 瀬田なつき (映画監督) × 蓮沼執太 (音楽家)

10/1 (土) 20:00 ~ 22:00

実験的映画の試み『5 windows』はどのような新しい映画、どのような音楽を要求するのか。新世代のアーティストと気鋭の批評家による映画と音楽のカットングエッジを探る対話。
モデレーター：藤原徹平

対話 2 「空間と映画の緊密なる想像力の行方」

中山英之 (建築家) × 濱口竜介 (映画監督)

10/2 (日) 17:00 ~ 18:00

アルフレッド・ヒッチコックの空間と映画の緊密なる関係性はわれわれに未だに大きな魅力を提供し続けている。映画鑑賞に空間体験をミックスしようとする『漂流する映画館』の試みは、どのような可能性をはらんでいくのだろうか。
モデレーター：伊藤孝仁 (noma)

対話 3 「複合化された時間と運動=新しいドローイング、新しい音楽」

大山エンリコイサム (アーティスト) × 蓮沼執太 (音楽家)

10/3 (月) 17:00 ~ 18:00

今、都市空間の中でドローイングや音楽がどのような批評性、実効性を持ちうるだろうか。都市生活の再統合化・あるいは批評的な分裂に向けて。
モデレーター：藤原徹平

対話 4 「映画の再統合に向けた批評的対話」

10/4 (火) 17:00 ~ 18:00

梅本洋一 (映画批評家) × 結城秀勇 (nobody 編集長)

映画が今、再統合されるとするならば、果たしてどのような可能性があるのだろうか。空間の構造と、物語の構造がはらむ可能性についての仮説的批評。
モデレーター：汐田海平 (学生映画製作団体 402)

対話 5 「映像的空間、映像的物体」

10/5 (水) 17:00 ~ 18:00

永山祐子 (建築家) × ながやまのりこ (建築家)

空間体験がそもそも持つ映像性、あるいは物体そのものが帯びている映像性について。
モデレーター：伊藤孝仁 (noma)

対話 6 「不可視の、フレームの外側」

10/6 (木) 17:00 ~ 18:00

新津保建秀 (写真家) × 瀬田なつき (映画監督)

不可視のものが可視化されること。映画と写真におけるフレームの外側。人というランドスケープ。ランドスケープのうつろいとしての造型。
モデレーター：藤原徹平

対話 7 「街あるき、地図、建築」

10/7 (金) 17:00 ~ 18:00

KIKI (モデル) × 谷尻 誠 (建築家)

見知らぬ都市を歩くときどのような創造性を人は持つのか。「間違えるための」地図について。そして建築。
モデレーター：藤原徹平